

祐善寺だより

第38号

発行日

2017年7月5日

真宗大谷派 祐善寺 住職/岡崎 賢 福井県丹生郡越前町上糸生20-2 TEL 0778-34-5170 FAX 0778-34-5170

祐善寺納涼祭&子ども報恩講を開催します!

ご参加をお待ちしております!

祐善寺の納涼祭は、今年で七回目となり、祐善寺へ誰もが気軽に集えるようにするためにどうしたら良いのか、お寺が楽しい場所であるということも大事では、との話し合いからスタートした納涼祭です。いまでは楽しみに待っていて下さる方たちが多くおられ嬉しい限りです。実行委員も、この日を楽しみにしています。

今年から、子ども報恩講を計画しています。ご住職が発案して下さいました。正信偈おつとめの導師も、子どもさんにもしてもらい、仏さまなぞなぞクイズなども、子どもさん中心に進めてまいりたいと思っております。お経さんをあげることができるとお子さんが、こんなに身近なところにおられることが信じられない今のわたくしです。

「子ども用おつとめ本正信偈」という本があり、表紙は、にこやかな和尚さまのお顔が描かれています。子ども頃、近くのお寺で日曜学校があり、ごえんさんと一緒にお経をあげたことや、お話しを聞いたことが懐かしく思い出されます。

祐善寺の納涼祭で心満たされ、笑顔いっぱい、おなかもちっぱい、元氣も



流しそうめんは、すっかり納涼祭のメインメニューになりました! お子様たちにも、大好評!

りもり、会話も弾むと良いな、と願っています。

門信徒の皆さま、親戚の皆さま、お知り合いのお友達をお誘い下さいまして、是非ともご参加下さいますようお願いいたします。

「祐善寺納涼祭&子ども報恩講」が、子どもたちにとっても、大人にとっても思い出に残る楽しい集いになれば、と願っております。

(実行委員長 桑原文子)



真夏の餅つきも、大変人気があります! 今では田舎でも珍しくなった餅つき大会です!

祐善寺納涼祭&子ども報恩講

とき 七月二十三日(日) 午前十一時スタート

会場 祐善寺本堂&境内一円 (丹生郡越前町上糸生二十ノ二)

参加費 五百円(ただし、中学生以下は無料) 日程

★子ども報恩講(午前十一時~)

。子どもたちによる正信偈お勤め。子どもたちによる仏さまなぞなぞクイズ。参加者全員で「誓いのことば」唱和

★納涼祭

。グルメコーナー(流しそうめん/焼き鳥/フランクフルト/焼きそば/餅つき大会 等々)。ゲームコーナー(スマートフォンすくい/ヨーヨー釣り 等々)。ビンゴ大会(空くじなし)

★賛助演奏

。日吉太鼓の皆さま

★ファイナル(午後二時半)

ボランティアさん募集

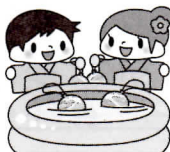
納涼祭&子ども報恩講の運営を、お手伝いして下さい。ボランティアさんを募集しています。

炎天下で恐縮ですが、ご協力下さいますよう、お願い申し上げます。

＜お手伝い内容＞

グルメコーナー、ゲームコーナー、ビンゴ大会等の準備、運営等/会場設営、後片付け等

☆ご協力下さる方は、お手数ながら祐善寺までご連絡下さいますようお願いいたします。



福井教区同朋大会に参加して

去る五月十三日(土)午後、福井別院において真宗大谷派福井教区同朋大会が開催されました。当寺より、十一名が参加しました。

井出悦郎氏による基調講演において、「これからのお寺づくりを考へる」のテーマのもと、寺を取り巻く厳しい環境について、問題提起されました。その後、参加者によるワークショップが行われて、寺の将来について真剣に話し合われました。当日の参加者の感想を紹介させていただきます。

渡邊 千代一 渡邊 和恵

「お寺にお参りが減っている」「若人のお参りが無い」をテーマにお寺側、門徒側からそれぞれ問題点を出し合い、率直に話し合い、方向性を見出す等の趣旨説明があり、六、七名のグループで討論された。寺側からは、「どうしたら若人が集まるか?」門徒側からは、「寺は何をしているのか?」等々の問題点が出された。各グループで、それらの問題点等を真剣に討議された結果、我が祐善寺では、既に実施されている項目が多く出された。『祐善寺だより』の発行、百人以上集まって楽しむ納涼祭、婦人部活動、毎月の同朋会、今年からは、毎月「任職通信」が発行され、

自分は、毎月、何らかに参加している。他のお寺の任職が嘆くほど、祐善寺は問題が少なく思えた。しかし、ここであぐらをかくのではなく、子どもや孫が気軽に出入り出来る環境作りをするのが親の役目だと、心に決めて活動していきたい。

桑原文子

お寺ごとのグループのテーブルが三十近く用意されていました。祐善寺からの参加者は多くて、お寺と門徒のつながりが良いと感じました。若者さん々と私たち三人は、お寺で何ができるか?何をなすべきか?等を話し合いました。既に開催されている納涼祭、報恩講での送迎、今年から任職が始められた毎月の「任職通信」等は、他のお寺より一歩も二歩も前を歩んでいると感じました。

野村 範子

これからのお寺づくりを考へるといふ基調講演の中で、「今、若者等に法要や行事等を通して心を伝えなければ、お寺の明日はない...」との話がありました。お寺が若者等の心をしっかりと惹きつけることが出来たなら、そのお寺の明日は明るいに違いないと思います。若者達の心を惹きつけ、お寺の明日

を明るくするために私達は今、何をしたらよいか、皆で考えましよう。

私は、今でも、母と行ったお寺の丸い柱の周りで遊びながら、聞くともなく聞いたお経さまやお説教の音が耳に残っています。懐かしい思い出です。

我が命ご先祖ありて今ここに

野村 軍一

今回参加したワークショップは、参加者が共に考えアイデアを出し合って、新たな何かを生み出そうとする場のことです。必ずしも明確な結果を期待しないところが、一般の会議とは大きく異なる点です。

時間の無駄...との批判もあるうけれど、フリートークキングを通して深められたいく人間関係にも、目を向けなければと思います。

祐善寺としても、取り入れる価値があるのではないのでしょうかね。

野村 明良 野村 須美恵

福井教区同朋大会に参加させて戴きました。私は、或る意味で大変期待をしていました。凡夫の自分に何か光が射すのではないかと喜んで参りました。始まって間もなく、なぜか私には分かりにくい事が多く、何か身に付かない事ばかり。家に帰って、今日の同朋大会は何だったのか、と思うばかりでした。行き話したら原点に戻れと言



同朋大会・ワークショップでは、お寺の未来について、真剣な話し合いがありました

う言葉を聞いた事がありません。私の小さい頃、報恩講の時は、親からもらった僅かなお金で露店で何かを買った時の事を思い出すと、お寺は懐かしい。だから、思い出作りに納涼祭を提案しました。これを行う事で子供もお寺に馴染んでもらえれば幸いかと思います。寺を大事に思つて、先祖、親、人を敬つ心は、やはり子供の頃からが大事ではないでしょうか。

岡崎 優大

今回、教区の同朋大会にご門徒の皆様と参加させて頂きました。お寺への参詣者の数が減少している事や若者のお寺への関心がないこと等、様々な深刻な現実があり、とても不安な点がありますし、今後どうしていくべきか、ということが悩みの一つであります。

ご門徒の方々と一緒にお寺が抱える課題やお寺として出来ることは何か等を話し合いながら確認することが出来たことは、今後に繋がると思います。また、ご門徒の方々からの一つひとつの意見を真摯に受け止め、厳しいお寺事情の中を歩んでいきたいと思ひます。

花だより



実のところ、花びらが欠け落ちたようで何となく寂しい感じの花は、私は子供の頃からあまり好きではなかった。手にとって見たことなど一度もなかったし、ましてや花瓶に挿して愛でたことなどなかった。

それでもこの花は、私の家の西側の空き地で、毎年必ず咲いていた。私はそれを見る度、ああ、今年も咲いたんだなあとのどろどろかと思う程度で、特別な感慨など全

くなかったのである。殊の外花が好きだった母の話の中にさえ、この花の名が出てきたことは記憶にない。

十数年前のことである。家の周りで芍薬や菖蒲の可愛い花達をカメラに収めて家の中へ入ろうとした時、足下に咲いているユキノシタの花が目に入った。沢山の小さい花が群れ咲いて、風に揺られる様子に何故か私は吹雪を連想した。その時、この花に特別な興味を覚えたわけではないが、丁度力メラを手にしていたので、ものをついでにと一枚写しておいた。

用事を済ませて外出から戻った夜の十一時頃、昼間写しておいた写真をパソコンに取り込んで処理した。その時、私はディスプレイ一杯に映し出されたユキノシタの花の美しさ・華やかさに、完全に圧倒された。それは丁度、乙姫様の冠にも似た華やかさと可愛さを兼ね備えていたのである。

いやいや、浦島太郎ではない私が竜宮へ行ったことなどあるわけがないし、勿論乙姫様にお会いしたことなどない。それでも尚、ディ

スプレー一杯に輝くユキノシタの花を見て、私は美しい乙姫様の頭の上で、燦然と輝く可愛い冠をイメージした。

『そうだったのか…。お前がこんなに綺麗だったとは、今の今まで知らなかった。本当に、悪いことをしたなあ…。』長年すぐ近くに居ながら、この花の美しさを知ろうともしないまま過ごしてきた自分のうかつさを、恥ずかしくも又、申し訳なくも思った。

花に限らず人様についても、ちよつと見ただけで「あの人はこんな人」などと勝手に思い込んできたことがありはしまいか…。今日は、ユキノシタの花に、人として大事なことを教えてもらったような気がして、心温まる思いで嬉しくなった。

ところで私は、あの日から今日まで、果たしてユキノシタの教訓を忘れることなく日暮らしてきたであろうか……。それを思うと、甚だ心許ない限りである。

ユキノシタ乙姫様の化身かも

平成29年度護持費の志納よろしくお願ひします

祐善寺を永代に亙つて護持していただくために、護持費をお願いしておりますが、今年も次のおりご志納下さいますようよろしくお願ひします。

◇護持費の使途

- ・ 報恩講の厳修費や教化事業の実施
- ・ 本堂を守る火災保険や環境維持費用
- ・ 本山相続講、福井教区賦課金等
- ・ その他

◇年額

一戸 一〇,〇〇〇円(以上)

◇志納方法

- ・ 寺へ直接志納する
- ・ 秋まわりや法事で住職が貴家を訪問の際に志納する
- ・ 地区の役員さんに志納する
- ・ 郵便振替口座

(〇〇七七〇一九一三〇七二一)

・ 加入者＝祐善寺

へ振り込む

◇志納期限

毎年十一月末日

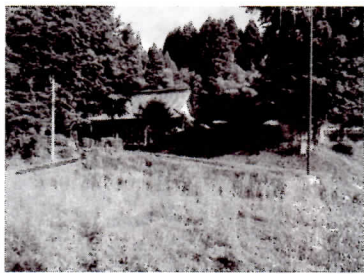
駐車場用地も確保!

当寺の境内地も、昔から比べると随分広くなり、参詣される方の自家用車の駐車スペースも、だいぶ整備されてきました。しかし、毎年厳修される報恩講・永代経会や納涼祭、あるいは、福井教区第四組の事業等を当寺が会所で開催する時には、参詣者の自家用車を全て収容するには現在の境内地では手狭な状況で、村内の空き地に駐車して頂かざるを得ませんでした。

そのような状況を解決するために、当寺のすぐ下の当区・渡邊俊之氏所有の畑(現在は、非耕作)の買収交渉を行い、渡邊氏より同意を得られました。

現在、該当地が農振地域の農地であるために、農地転用の許可について、福井県と越前町の農業委員会へ申請しております。農業委員会の許可が下り次第、駐車場用地として整備します。

次号では、整備された駐車場を紹介できるとの予定です。



写真下方の雑草が茂っている農地を駐車場として整備します



おくやみ

野村秋太郎様(越前市家久)には、平成二十八年十月二十六日、行年百一歳にて往生の素懐を遂げられました。ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。



山内秀夫様(越前町大城野)には、平成二十八年十一月十四日、行年七十七歳にて往生の素懐を遂げられました。ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。



坂下秋子様(越前町天谷)には、平成二十九年一月三日、行年九十六歳にて往生の素懐を遂げられました。ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。



佐々木千代子様(福井市松本)には、平成二十九年一月十八日、行年九十一歳にて往生の素懐を遂げられました。ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。



渡邊きよの様(越前町天谷)には、平成二十九年二月二十六日、行年百一歳にて往生の素懐を遂げられました。ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。



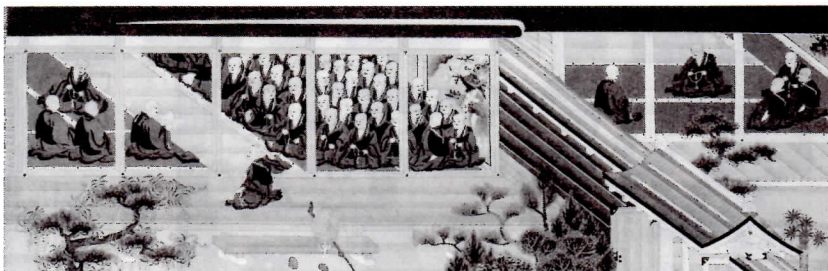
野村剛三様(奈良県大和高田市)には、平成二十九年四月十八日、行年八十六歳にて往生の素懐を遂げられました。ご生前のご功勞に、心より深謝申し上げます。



平成二十九年度の
年忌法要を
お勤め下さい!

本年度の年忌は左記のとおりでございますので、貴家の過去帳等を御確認していただき、皆様にとられてかけがえのない御先祖様の年忌法要を是非、勤めて下さいますようお願いいたします。

- 五十回忌 昭和四十三年没
- 三十三回忌 昭和六十年没
- 二十五回忌 平成五年没
- 十七回忌 平成十三年没
- 十三回忌 平成十七年没
- 七回忌 平成二十三年没
- 三回忌 平成二十七年没
- 一周忌 平成二十八年没



第七図
親鸞聖人御絵伝
（信行兩座）

親鸞聖人三十三歳の時、法然上人
に対して、「私は、自力修行の道を諦
めて、他力念仏の道に入り、お浄土
への道を得ることができました。しか
し、師の教えを学ぶ門弟の中に、信
心を正しく理解している人が少ない
ようなので、

一度、皆さん

に確かめて
みたいもので
す。」と申し
られたのを、法
然上人は、快
くお許し下さ
れた。

右図の左に
座して進言さ
れているのが
親鸞聖人、そ
の右、正面で
お聞きになっ
ておられるの
が法然上人。
上人の後ろに
控えているの
が、聖信房、
勢観房、念仏

房。

それで、翌日、法然上人の法座に
集まった三百余人の門弟達に、親鸞
聖人が、信心で往生が定まる（信不
退の座）と、行によつて往生が定まる
（行不退の座）に分けて、正しいと思
う座にお座り下さい、と話された。

多くの門弟達は、意味が分からな
い様子であったが、聖覚法印と信空
上人が信不退の座に着かれたが、遅
れて参つた蓮生房が、親鸞聖人に意
味を訊ねておられるのが、左図である。
右に居並ぶ三百余人の門弟。椽に居
る蓮生房、向き合っているのが親鸞聖
人。左の信不退の座に、上座から法
然上人、聖覚法印、信空上人。

「親鸞聖人御絵伝」

浄土真宗の宗祖、親鸞聖人の生涯を伝
く讃えんがために、親鸞の曾孫に当たる本
願寺第三世覚如上人が親鸞聖人の求道の
歩みを詞を著し、初稿本の絵は、親鸞聖人
の直弟西仏房の孫、淨賀法眼に描かせてい
ます。

詞の部分を「御伝鈔」、絵の部分を「御
絵伝」と呼び、各寺院の報恩講において御
絵伝四幅を余間に奉掛し、厳肅に御伝鈔が
拝読されます。

（参考文献『親鸞聖人伝繪』）

其の34

事 一口メモ

お墓と迷信

お墓についても、さまざまな迷信がい
われています。

。墓相（墓石の形や向き、石質など）に
よつて、幸・不幸を招く。

。年忌以外に墓を建てたり修復しないほ
うがよい。

。北向きの墓は不幸をもたらす。
等々です。

墓相で吉凶を見る墓相学といわれる
ものがあります。野々村智剣氏の『門
徒もの知り帳（法蔵館刊）』には、次のよ
うな趣旨の実例を紹介しています。

「ある人が、商売につまづいて悩んで
いるところへ、墓相家Aを紹介された。

Aは早速吉相と称する墓を設計し、そ
の人は大金を投じて墓を改めた。それで
商売がうまくいくはずだったが、ますま
す落ち込んでいく。

そうしたとき、墓相家Bと知り合
う。Bが鑑定すると、それは吉相どころ
が大凶相だという。再び大金を投じて

墓を改めるが一向によくならない。思い
余つて墓相家Cに相談すると、AもBも
大凶相だから、C型にするようにといわ

れ迷っている」
墓の相によつて子孫に祟りがあると
か、墓の向きが悪いから不幸が起こると
いわれて動揺しない人は少ないと思いま
す。真実が私の上に明らかにならない
限り、迷信は不安や恐れを谷底に私た
ちを突き落とすのです。



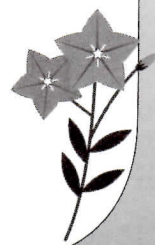
親鸞聖人は、念仏（南無阿弥陀仏）
の教えに生きる者は迷信などにとらわ
れることのない人生を歩むことができる
と教えてくださっています。

本来、お墓の形や向きなどによつて、
幸せになったり不幸になったりすること
はありえません。むしろ、正面に南無
阿弥陀仏と記す浄土真宗のお墓（お墓
（2）参照）は、迷信によつて不安がた
り恐れたりする必要のない生き方を指
し示しているのです。

ですから、私たちは迷信を破ってくる
南無阿弥陀仏のころをよよく聞き
取り、自分の中に起こってくる不安や恐
れの原因をみつめていくべきなのです。
そのことこそ、さまざまな迷信から解放
される歩みになるのであり、亡き人に報
いることにもなるのです。

（サンガ「より」）

お知らせ



永代経会

八月七日(月)

十一時半

御齋

一時半

永代経会法要

二時

布教 越前町上野 徳永寺前任職

平等明信師

三時半

物故者総墓収骨

永代経会とは、亡き人から
願いをかけられて生かされて
いただいている私達が、亡き
人に感謝申し上げる法会であ
ります。

このかけがえのない法会に、
ご家族、ご親族、ご法友お誘
いあわせの上、何卒ご参詣下
さいますよう、ご案内申し上
げます。

合掌

ボランティア募集!!

寺周辺の 草刈り作業奉仕

と き 七月十六日(日)

八時集合

持 物 草刈機もしくは
鎌、軍手 等

昼 食 用意します。

傷害保険 加入します。

小 雨 決行します。

炎天下で恐縮ですが、ご協力
頂ける方は、七月十五日までに
祐善寺までお電話下さい。

草刈り作業のみならず、刈り
草運びや草むしり等の作業もあ
りますので、どなたでもご協力
いただけます。

皆様、どうかよろしくお願
い致します。



祐善寺納涼祭& 子ども報恩講のご案内

七月二十三日(日)

午前十一時スタート

日程

◆子ども報恩講(十一時)

子どもたちによる正信偈のお勤
め/子どもたちによる仏さまな
ぞなぞクイズ/ちかひの言葉

◆納涼祭

◎グルメコーナー
。流し豆腐めん/焼き鳥/焼きそば
/フランクフルト/枝豆etc

。餅つき大会

◎ゲームコーナー
。ヨーヨー釣り/
。スマートボールすくいetc

◎ビンゴ大会

◆賛助演奏

。日吉太鼓の皆さん



〈参加費〉 一人五百円
(中学生以下は無料)

右、ご案内のとおり、「祐善
寺納涼祭&子ども報恩講」とし
て開催いたしますので、ご家
族、ご親戚、ご知友をお誘いあ
わせてご参加下さいますよう、
お待ちしております。

梅雨明けの真夏の一日、仏さ
まに見守られながら、皆で楽し
い思い出を残しましょう！

編集後記

★今年の初夏は、何か変だと思いませ
んか。……いつものとおりビールは旨
いが。

★日中は、どんどん気温が上昇(夏
日)、また、朝夕の温度差が激しい
ですね。これも、地球温暖化が原因
か？

★ところで、地球温暖化と言えば、米
国の地球温暖化防止の枠組み、「パリ
協定」からの離脱。この協定は、ご
存知のとおり先進国である我々参
加国が、将来にわたり目指すべき姿
ではなかったのだらうか。自国を助
けるためトランプさんのなりふり構
わない行動、どうかしているよねと
思っています。

トランプさんに忠告：弾劾裁判を
受け罷免されないようにして下さいね。
〔パリ協定とは、二〇一五年十二月
十二日に採決された、気候変動抑制
に関する多国間の国際協定(合意)。
パリ協定は、産業革命前からの気温
上昇を二度より十分に低く抑える目
標を掲げたうえ、さらに一・五度以
内とより厳しい水準へ努力するとし
た。〕

★納涼祭&子ども報恩講、永代経会へ
のご参詣を、お待ちしております。

(上野三千男)